



Banyu Fellowship Program—循環器領域—

応募書類チェックシート

応募書類に不備がないか、ご確認欄にチェックいただき、このチェックシートを送付書類の表紙(1枚)としてご提出ください。

応募書類提出期限〔2012年9月15日(土)消印有効〕

用紙	項目	ご確認
A	氏名欄に捺印した	
A	日本循環器学会の会員番号を記入した	
A	正確に生年月日を記入し 2012 年4月1日現在、満40歳未満であることを確認した	
B	推薦状の推薦者氏名欄に捺印されている	
B	留学承諾書(所属施設の責任者)欄には、公印が捺印されている (原則公印、ない場合には個人印を押印のこと)	
D	Senior Author の論文(主要3報以内)のコピーを用意した (右余白に、対応番号記入済み)	
E	最近5年間の英語による発表事例については、学会誌アブストラクトのコピーを用意した(右余白に、対応番号を記入済み)	
H	他の助成機関への申請の有無を正確に記入した	
H	留学中の年間収入を正確に記入した	
—	応募用紙は片面印刷した	
—	受入期間が明記された留学先施設の受入承諾を証明するものを用意した(書式を問わない、コピー可)	
—	応募書類(※)として、オリジナル1部、コピー9部を用意した 応募書類(※): ①応募用紙(A~H)1式 ②論文並びに学会誌アブストラクトのコピー ③留学先施設の受入承諾証明	

以上、すべて確認いたしました。

署名: _____

<送付書類>

チェックシート	1部
応募書類オリジナル	1部(クリップ止め)
応募書類コピー	9部(上記①②はそれぞれ左上 1ヶ所ホチキス止め)

ご不明な点がございましたら万有財団 WEB ページ「よくあるご質問」をご覧ください。



B

氏名 _____

推薦状(教室または部門責任者)

2012年 月 日

教室/部門名: _____ 役職: _____ 氏名: _____ (印)

留学承諾書(所属施設の責任者)

上記研究者に対する下記条件での留学を許可する。

留学先:

期間: 20 年 月 ~ 20 年 月

2012年 月 日

施設名: _____ 役職: _____ 氏名: _____ (印)

C

氏名 _____

業績内容(2,000字以内)

Large empty rectangular box for writing the performance content.



業績目録の書き方の例

- 英文での原著論文と総説に限る。
- Letter, Correspondence は含めてよいが、学会の Abstract は含めない。
- Senior Author Publication と Co-Author Publication に分け、自分の名前の下に Underline する。
- 印刷中は in press と書く。投稿中の論文は含めない。
- 現在から遡った 5 年間の業績。

—例—

最近 5 年間の業績目録

Senior Author Publication:

1. K.Nakano, T.Fushimi, K.Kubo, M.Satoh, S.Matsunaga, A.Ishihara, Y.Nagashima, K.Shiratori, Y.Fujioka, K.Ohshima and F.Seki.
Receptor selectivity of natriuretic peptide family, atrial natriuretic peptide, brain natriuretic peptide and C-type natriuretic peptide.
Endocrinology 120:229–239,1993
2.
3.

Co-Author Publication:

1. T.Fushimi, K.Kubo, M.Satoh, S.Matsunaga, A.Ishihara, K.Nakano, Y.Nagashima, K. Shiratori, Y.Fujioka, K.Ohshima and F.Seki.
Brain natriuretic peptide is a novel cardiac hormone secreted from the ventricle in humans. In “Nephrology, Proceedings of the XIth International Congress of Nephrology” edited by M. Hatano.
Springer-Verlag, Tokyo, pp. 924–931,1992
2.
3.



D

氏名 _____

最近 5 年間の業績目録

Senior Author Publication:

1.

2.

3.

Co-Author Publication:

1.

2.

3.

(注) Senior Author の論文(主要 3 報以内)については、上に記載した業績目録冒頭に◎印をつけ、論文コピーを添付すること。論文コピー右上余白には、業績目録に対応した番号を記載(D-1、D-2 等)。



E

氏名 _____

学 会 発 表 実 績

1. 日循(日本循環器学会)(開催年、開催回数、発表者名、演題等を記載すること)

- a.
- b.
- c.

2. AHA(American Heart Association)(開催年、開催回数、発表者名、演題等を記載すること)

- a.
- b.
- c.

3. その他の学会(学会名、開催年、開催回数、発表者名、演題等を記載すること)

- a.
- b.
- c.

(注)最近5年間の英語による発表事例には、上に記載した発表実績の冒頭に◎印をつけ、学会誌アブストラクトのコピーを添付すること。学会誌アブストラクトのコピー右上余白には、学会発表実績に対応した番号を記載(E-1-a、E-2-b等)。

G

氏名 _____

留学先での研究テーマと概要(1,000字以内)



H

氏名 _____

他の助成機関への申請の有無

1. なし

2. あり(A. 申請済み B. 申請予定)

助成機関名: (a)

(b)

(c)

助成決定の通知があり次第、万有生命科学振興国際交流財団事務局に連絡して下さい。
なお、他の財団への申請の記載がなく、後日、当財団以外の財団の奨学助成に合格していたことが判明した場合、当財団の助成が不合格となることがあります。

留学中の年間収入

1. 支給なし

2. 支給あり

(a)国内(金額: _____ /年) (決定 予定)

(b)留学先(金額[※]: _____ /年) (決定 予定) ※留学先通貨でも可

3. 不明(_____)